

『岡山県のがんの就労・療養に関する アンケート調査』

～今後、岡山県のがん医療を改善させるため御協力よろしくお願いたします～

ご協力ありがとうございます。

本アンケートは、がんの就労・療養に関して、現在、みなさんが抱えておられる課題や問題点を調査し、解決に向けた取組に活用するとともに、今後、同じ病気になられた方を、一人でも多く救うことを目的とした調査です。

また、平成 29(2017)年度にも同様の調査を実施しており、この 6 年間における岡山県のがん医療の課題・問題点の変化を調べることも目的としています。是非、ご協力をお願いいたします。

【アンケートについて】

- ・アンケートの記載には、10 分程度かかります。
- ・アンケートへの回答は、以下のいずれかの方法で行うことができます。

①郵送による回答

本調査用紙へ記載ください。記載後は、用紙と一緒にお渡しいたしました「岡山大学病院医事課診療支援担当 行」と宛名表示のある封筒に入れて投函してください。

(氏名等個人情報の記載はしないでください。)

どの段階でも御本人様が特定できないようにしております。

②Web による回答

以下の二次元バーコードより、回答用 Web ページにアクセスいただき、ご回答ください。

【回答用 Web ページ】



※郵送又は Web のいずれかのみご回答ください。

あてはまるものに、□の中に✓をいれてください。

1. 【年齢】

あなたの**現在の年齢**を教えてください。

20代、30代、40代、50代、60代、70代、80代、90代

がんと**最初に診断された年齢**を教えてください。

20代、30代、40代、50代、60代、70代、80代、90代

2. 【性別】

あなたの性別を教えてください。

男性、女性

3. 【居住地区】

お住まいはどちらですか？以下の3つの時点それぞれについてご回答ください。

- ・ 診断時 岡山県 岡山県以外
- ・ 治療中 岡山県 岡山県以外
- ・ 現在 岡山県 岡山県以外

4. 【最終学歴】

あなたの**最終学歴**について教えてください。

中学校、高等学校・高等専修学校、短期大学・高等専門学校・専門学校、大学、大学院、その他

5. 【婚姻状況】

あなたの**現在の婚姻状況**について教えてください。

未婚、既婚、離婚、死別

6. 【世帯】

あなたは**現在世帯主**（生計の主となる者）ですか？

はい、いいえ

7. 【家族】

現在お子さんは何人いらっしゃいますか？

0人、1人、2人、3人、4人以上

8. 【生計を共にする家族】

がんと診断された時の生計を同一にする家族はどなたですか？（複数回答可）（この場合、同じ生計で暮らしている方を指しています。同居しない方でも仕送りをしている方など含みます。）

配偶者・パートナー、自分の親（　　人）、子供（　　人）、兄弟（　　人）、
親戚（　　人）、友人（　　人）、その他（　　）

9. 【同居者】

がんと診断された時の同居している方はどなたですか？（複数回答可）

上記の生計と同一にする家族の状況と同じ

設問 8.の回答と異なる場合

配偶者・パートナー、自分の親（　　人）、子供（　　人）、兄弟（　　人）、親戚
（　　人）、友人（　　人）、その他（　　）

10. 【診断名】

診断されたがんの種類について教えてください。

乳がん、大腸がん、胃がん、食道がん、肺がん、肝臓がん、膵臓がん、
胆嚢・胆管がん、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がん、前立腺がん、
腎臓がん、膀胱がん、咽頭・喉頭がん、舌・口腔がん、悪性リンパ腫、
白血病、肉腫、脳腫瘍、悪性黒色腫、
原発不明がん、その他（　　）

11. 【進行期】

診断された時のステージ（進行期）はどれにあてはまりますか？

0期(粘膜がん、上皮内がん、非浸潤がん等)、Ⅰ期、Ⅱ期、Ⅲ期、Ⅳ期、
わからない

12. 【受診動機】

がんを診断された時のきっかけについて教えてください。

がん検診・健康診断・人間ドック、自覚症状の出現に伴い自主的な来院、
別な理由での来院や検査にて診断、その他（　　）

13. 【治療の状況】

現在のがん治療の状況について以下のどれになるでしょうか？

治療のため通院中、治療は完了し定期的な検査のため通院、
治療が完了し定期的な検査も終了している

14. 【治療後の期間】

設問 13 で「治療は完了し定期的な検査のため通院」又は「治療が完了し定期的な検査も終了している」を選択した方にお尋ねします。

治療完了後から現在までの期間はどれくらいですか？

- 1 年未満、1 年以上 3 年未満、3 年以上 5 年未満、5 年以上 10 年未満、
10 年以上

15. 【がんの治療期間】

がんと診断された日から初回のがん治療（手術単独あるいは放射線治療単独、その前後で行う抗がん剤治療・ホルモン治療をまとめた治療のことを指します）が完了するまでの期間、現在治療中の方は診断日から現在までの治療の期間はどれになるでしょうか？（例：手術のみの場合は診断から手術日まで、ホルモン治療があった方はホルモン治療が終了したまでの日）

- 6 か月未満、6 か月以上 1 年未満、1 年以上 2 年未満、2 年以上 3 年未満、
3 年以上 5 年未満、5 年以上

16. 【再発の有無】

初回のがん治療（手術単独あるいは放射線治療単独、その前後で行う抗がん剤治療・ホルモン治療をまとめた治療のことを指します）の治療中あるいは終了後に、新たな転移もしくは再発と診断されましたか？

- はい、いいえ、わからない

17. 【罹患前の職業】

がんと診断されるまでの御職業は以下のどれにあたりますか？

- 自営業、会社経営・役員、公務員もしくは公務員に準じる職業、民間企業の社員、
パート・派遣社員・アルバイト、専業主夫・専業主婦、年金受給者、学生、無職、
その他()

※自営業、その他とお答えの方 →次は設問 18. 【事業への影響】より回答ください。

会社経営・役員、公務員もしくは公務員に準じる職業、民間企業の社員、パート・派遣社員・アルバイトとお答えの方 →次は設問 19. 【勤務先の規模】より回答ください。

専業主夫・専業主婦、年金受給者、学生、無職とお答えの方
→設問 23. 【就労の意思】より回答ください。

18. 【事業への影響】設問 17 で自営業、その他とお答えの方のみにお尋ねします。

がん罹患後の事業への影響はありましたでしょうか？

影響なし、休業した、事業を縮小した、金融条件が厳しくなった、

代替わりした、廃業した、事業変更した、該当しない

その他()

※自営業とお答えの方 → 次は設問 23. 【就労の意思】より回答ください。

その他 → 次は設問 19. 【勤務先の規模】より回答ください。

※以下、設問 19～22 は設問 17 で会社経営・役員、公務員もしくは公務員に準じる職業、民間企業の社員、パート・派遣社員・アルバイト、その他とお答えの方のみにお尋ねします。

19. 【勤務先の規模】

がんと診断されていた時まで勤めていた勤務先の規模についてどれにあてはまりますか？

9 人以下、10 人以上 49 人以下、50 人以上 99 人以下、100 人以上 999 人以下、

1000 人以上、わからない・該当しない

20. 【勤務先の休暇制度】

がんと診断された際に勤めていた勤務先では、有給休暇以外の病気治療目的の休暇制度はありましたか？

利用制度あり、利用制度なし、わからない・該当しない

21. 【休暇制度】設問 20 で利用制度ありとお答えの方にお尋ねします。

がんと診断された後に、勤務先での有給休暇以外の病気治療目的の休暇制度は利用されましたか？

利用した、利用しなかった、

制度はあるものの実質利用できない状況であった

()

その他 ()

22. 【就労環境の変化】

がん罹患後から治療終了までの就労状況の変化について教えてください。

変化なし

※勤務状況に変化あり 希望していない異動、希望して異動、休職、定年退職

※勤務先に変化あり 依願退職、転職、解雇

その他 ()

「変化なし」「定年退職」以外にお答えの方にお尋ねします。

その時期はいつ頃でしょうか？

- 診断から3か月以内 それ以降

23【就労の意思】

現在就労の意思はありますか？

- 意思あり（就労中(休職を含む)） 意思あり（求職中）

- 意思なし

24.【罹患後の職業】

現在の御職業は以下のどれにあたりますか？

- 自営業、 会社経営・役員、 公務員もしくは公務員に準じる職業、 民間企業の社員、
 パート・派遣社員・アルバイト、 専業主夫・専業主婦、 年金受給者、 学生、 無職、
 その他()

25.【職場の理解】 設問 24 で会社経営・役員、公務員もしくは公務員に準じる職業、民間企業の社員、パート・派遣社員・アルバイト、その他とお答えの方にお尋ねします。

現在の職場においてがんを罹患して治療中であることの理解について

職場の制度や雰囲気、会社全体の理解がある

(会社の体制：例えば、病気休暇制度やフレックスタイム制度、産業医の利用しやすさ、がんなど病気の方を積極的に雇い働きやすい環境を整えているなど)

- 大変そう思う、 そう思う、
 どちらでもない、 そう思わない、 まったくそう思わない、 該当しない

上司は理解がある

(上司の態度：例えば、通院治療のための休暇が申請しやすい、体調に合わせて仕事内容を配慮してくれるなど)

- 大変そう思う、 そう思う、
 どちらでもない、 そう思わない、 まったくそう思わない、 該当しない

同僚や部下は理解がある

(同僚や部下の態度：例えば、通院治療のための仕事のカバーを積極的にしてくれる、体調に合わせて声かけをしてもらっているなど)

- 大変そう思う、 そう思う、
 どちらでもない、 そう思わない、 まったくそう思わない、 該当しない

26. 【御本人の収入】

がんと診断されるまでのあなたの年収を教えてください。

- 100 万円未満、100 万円以上 300 万円未満、300 万円以上 500 万円未満、
500 万円以上 700 万円未満、700 万円以上 900 万円未満、
900 万円以上 1100 万円未満、1100 万円以上

現在のあなたの年収を教えてください。

- 100 万円未満、100 万円以上 300 万円未満、300 万円以上 500 万円未満、
500 万円以上 700 万円未満、700 万円以上 900 万円未満、
900 万円以上 1100 万円未満、1100 万円以上

27. 【世帯全体での収入】

がんと診断されるまでのあなたの世帯全体での年収を教えてください。

- 100 万円未満、100 万円以上 300 万円未満、300 万円以上 500 万円未満、
500 万円以上 700 万円未満、700 万円以上 900 万円未満、
900 万円以上 1100 万円未満、1100 万円以上

現在のあなたの世帯全体での年収を教えてください。

- 100 万円未満、100 万円以上 300 万円未満、300 万円以上 500 万円未満、
500 万円以上 700 万円未満、700 万円以上 900 万円未満、
900 万円以上 1100 万円未満、1100 万円以上

28. 【家庭への影響】

病気を患ったことにより、家庭への影響はありましたか？（当てはまるものすべて書いてください）

- 影響なし、生活費を切り詰めた、子供の進路・進学を変更した、
住宅取得をあきらめた、転居した、配偶者が働き始めた、配偶者が仕事をやめた、
その他()

29. 【治療方法への影響】

経済的な問題が、治療方法選択に影響を及ぼしましたか？

- 影響なし、提示された治療をあきらめた、
一旦治療を受けたが、途中で変更・中止した、その他 ()

30. 【妊孕性温存について】

抗がん剤や放射線の治療前に精子や卵子を保存するなどについての説明を受けましたか？

- 受けた、受けていない、わからない

抗がん剤や放射線の治療前に精子や卵子を保存する場合に、助成が受けられることをご存じですか？

知っている、知らない

抗がん剤や放射線の治療前に精子や卵子の保存を行いましたか？

胚（受精卵）の凍結を行った、未受精卵子の凍結を行った、精子の凍結を行った、行っていない

31. 【相談支援センターについて】

がん相談支援センターをご存じですか？

知っている、知らない

知っていると答えた方にお尋ねします。がん相談支援センターを利用したことがありますか？

ある、ない

ある場合どのような相談内容でしたか？

()

がん相談支援センターが就労相談をお受けしていることをご存じですか？

知っている、知らない

32. 【アピランスケアについて】

がん治療で脱毛が生じたことにより、ウィッグを購入されましたか？

購入した、購入していない

購入したと答えた方にお尋ねします。購入費用を教えてください。

10,000 円未満、10,000 円以上 30,000 円未満、30,000 円以上 50,000 円未満、
50,000 円以上 70,000 円未満、70,000 円以上 90,000 円未満、90,000 円以上

33. 【ACP について】

これから先の医療やケアの進め方を本人、家族や医療・介護関係者が、事前に繰り返し話し合っ
て共有することを ACP（アドバンス・ケア・プランニング）と言います。

ACP という言葉をご存じでしたか？

知っている、知らなかった

事前に、今後受けたい医療や、受けたくない医療についての話し合いを希望されますか？

希望する、希望しない、既に話し合っている

上記で「希望する」「既に話し合っている」と回答された方にお聞きします。

どなたとの話し合いを希望されますか（されましたか）？（複数回答可）

ご家族・親族、知人・友人、主治医、看護師、その他医療従事者、

その他（ ）

34. 【情報収集について】

がんと診断されてから、以下の情報源を活用されましたか？以下、あてはまる項目すべてに✓をいれてください。

国立がん研究センターホームページ「がん情報サービス」

岡山県ホームページ「岡山県がんサポート情報」

岡山県がん診療連携協議会のホームページ

その他のホームページ

（ ）

冊子「がんと診断されたあなたに知ってほしいこと」

冊子「がんになったら手にとるガイド」

冊子「岡山県がんサポートガイド」

その他の冊子、書籍

（ ）

35. 【夜間・休日の外来化学療法について】

本人或いは家族が仕事を続けながらがん治療ができるように様々な取り組みが検討されています。以下、あてはまる項目すべてに✓をいれてください。また、併せてその理由を教えてください。

金曜日の夕方から化学療法を受けたい

土曜日に化学療法を受けたい

日曜日に化学療法を受けたい

（理由： ）

その他、本人或いは家族が仕事を続けながらがん治療を受けるために、がん診療連携拠点病院に取り組んで欲しい事項がありましたらご自由にご記入ください。

（ ）

36. 【自由記載欄】

その他、がん治療においてどのようなことを改善したらよりよい医療になるか御意見があれば下記の記載欄にご記入ください。

自由記載欄

お手数ですが、令和5年8月31日までに投函下さい。
ご協力ありがとうございました。